

訃 報

東我孫子にお住まいだった森滋さんが、6月30日にお亡くなりになりました。82歳でした。森さんはお仕事を辞められた後、地域で安心して暮らせる社会を作ろうと、数々の市民活動を立ち上げられました。「さんきゅう会」、移動サービス「NPO法人ビークルサービス」等々。男性合唱団「シャウティングフォックス」で歌を楽しまれ、「消費者の会」や「高齢社会への対応を探る会」にもご出席でした。「東北を忘れない旅」にも参加され、昨年は会津電力㈱で質問をされたのを思い出します。

心からご冥福を祈ります。

東北を忘れない旅 NO.5

日時 8月29日(火)～30日(水)
行先 相馬市「NPO野馬土」他
飯館村「飯館電力㈱」他
宿泊 なぎさの奏 夕鶴 0244-38-7111
会費 30,000円程度
出発 29日(火) 8時 ふれあい広場前
帰着 30日5時頃の予定
申込 定例会ではぼいっばいになっています。

至急和田へお申込ください。

コースの説明 1日目は相馬市の「野馬土」で昼食をし、会員寺田さんの恩師新妻さん(家は津波で流出)のお話を聞きます。娘さんが、日本と再生の映画にも関わっている方です。その後、野馬土の三浦さんと言う方にバスに乗っていただき、国道6号線を南下、現在の状況を説明いただき、相馬に戻って宿へ。

2日目は飯館村で原発との関わりや太陽光発電の現状をご案内頂き、13時出発、我孫子へ。

被爆72周年 我孫子市平和祈念式典

今年も終戦記念日がやってきます。我孫子市は手賀沼公園にある「平和の記念碑」前で式典を行ないます。裏面参照。是非ご参加ください。

8月定例会はお休みです

9月定例会

日時 9月4日(月) 13:30～1600
場所 我孫子南近隣センター 8F 調理室
定例勉強会 ・「東北を忘れない旅 NO.5」から
・「今年度の県民提案事業」

冊子「かくれんぼ食品」

～表示を見てもわからない～ について

先月会員の皆様に配布しましたが、お読みになりましたか?もう一度、このブックレットの意味について、発行元のコマーシャルを載せませす。お読みください。

[表示は、私たちが食品を買う際、参考にするととても重要な情報源です。

ところが、現在の表示は、使われている材料がきちんと書かれていなかったり、書いてあっても消費者に分りづらかったりと、たくさんの問題をかかえています。

使われているのに表示されず、まるで「隠れている」ような食品を私たちは「かくれんぼ食品」と名付けました。

ブックレットでは、日頃、食べている食品に「何が隠れているのかな?」と問いかけ、ページをめくると、その答えが分るようになっていきます。

ご家族と、お友だちと、ぜひ「かくれんぼしているもの」を考えてみてください。]

以上が発行元、食の安全・監視市民委員会の

文章でした。

* 講演会情報

認知症啓発イベント講演会

まだ間に合う！

今日から始める認知症予防2017

「認知症予防プログラムで予防しよう！！」

講師 浦上克哉氏（鳥取大学医学部教授

日本認知症予防学会理事長）

日時 8月6日（日）13:30～15:35

会場 けやきプラザ2F ふれあいホール

主催 千葉県福祉ふれあいプラザ

後援 我孫子市 柏市

入場 無料 要予約 04-7165-2886

氏名・性別・年代・住んでいる市・電話

* 市民公開講座

「訪問リハビリについて」

講師 聖仁会病院リハビリテーション科

田村氏

日時 7月22日（土）14:00～15:00

会場 我孫子聖仁会病院 本館1階ラウンジ

主催 我孫子聖仁会病院 04-7181-1100

入場無料・予約不要

映画「日本と再生」協力に感謝

6月25日に開いた映画会に多数の会員の方が参加されました。「さようなら原発」あびこの会として、加藤マリ子さんが、寄付金の報告その他を書いて下さいました。

「3・11甲状腺がん子ども基金」への寄付金報告

6月25日の「日本と再生」の上映会にお越しいただき、誠にありがとうございました。

上映会は会場とスクリーンの関係で下部の字幕が見えにくかったのではないかと思います。お許し下さい。適切な会場を確保できないことが毎回悩みです。

今回は400名強の方々に協力券を、80名弱の方々にパンフレットを、そして8800円のカンパをいただき、無事終了することができました。皆様のご理解とご協力に心より感謝を申し上げます。

お陰様で、運営費を除いた余剰金は当初の目標額10万円を上回り、「3.11甲状腺がん子ども基

金」に12万円を寄付することができました。ここにご報告をさせていただきます。本当にありがとうございました。

なお、「3.11甲状腺がん子ども基金」の事務局から「我孫子市は汚染状況重点調査地域でもあり、当基金の療養費の給付対象地域ですので療養費『手のひらサポート』についても広めていただけると幸いです。」との連絡がありました。

「手のひらサポート」第2期 第2回の給付をいたしました

2017.7.02

3・11甲状腺がん子ども基金は「手のひらサポート」の2017年度、第2期をスタートし、6月30日、新たに5人に療養費を給付いたしました。

第2期2回目は、福島県4人、茨城県1人。福島県の4人は、全員が「県民健康調査」でがんと診断された患者でした。第2期1回までの合計と合わせると給付人数は93人（特例1例をのぞく）になりました。ご寄付をいただきました皆さまには御礼申し上げます。皆さまには第2期も引き続き、御支援くださいますよう、お願いいたします。

「手のひらサポート」の給付対象は、2011年の原発事故以降に甲状腺がんの手術を受けた人および穿刺細胞診において甲状腺がんまたはその疑いと診断された25才以下の人で、事故以降、以下の地域に在住していた人になります。この居住地域に千葉県も入っています。

追伸：ご来場いただいたすべての方々はこの報告を届けることができません。お知り合いの方がいらっしゃいましたらよろしくお伝えください。

2017年7月13日

「さようなら原発」あびこ・加藤

さようなら原発 さようなら戦争 全国集会

9月18日（月・敬老の日）代々木公園で行なわれます。集会の後、デモ行進もあります。

参加を希望される方は
和田または加藤へ

～ ～ ～ ～

熱中症に気をつけて！

